

根来寺遺跡展示施設 グラウンドオープン

令和2年11月21日(土)

発掘された中世根来寺の姿を今に伝える。

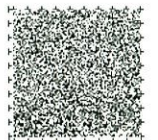
根来寺遺跡展示施設は、発掘された中世根来寺の姿を感じることができる施設として令和2年11月21日、岩出市根来にグラウンドオープンします。

現地では、発掘された半地下式倉庫と階段遺構を型取りし、リアルに再現した高精細レプリカによる遺跡展示を行っています。また、触れることができる遺物レプリカや、復元イラストによる中世根来寺の解説を現地に整備しました。

宣教師ルイス＝フロイスをして「日本でもっとも繁栄した寺院の一つ」と言わしめた根来寺の歴史を感じてみませんか。

天正の兵火の痕跡を
伝える半地下式倉庫

狭い丘陵に立つ
子院を結ぶ階段と通路



Uni-Voice



Download on the
App Store



GET IT ON
Google Play



Uni-Voice

音声読み取り装置やスマホ
アプリを利用して情報を
「音声コード Uni-Voice」
音声で聞くことができます。

半地下式倉庫展示施設



発掘された半地下式倉庫を型取りした高精細レプリカを実物と同じ位置で展示。半地下式倉庫は中世の根来寺境内で数多く存在し、代表的な発掘遺構の一つです。

階段遺構展示施設



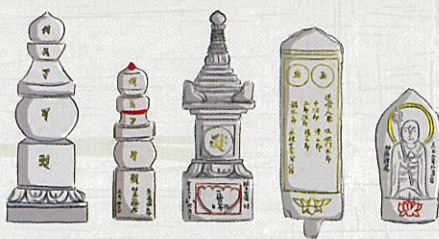
発掘された狭い丘陵に立ち並んだ子院を結ぶ階段と通路を展示。覆屋のない屋外での露出展示により遺跡の姿をよりリアルに伝えます。

触れる遺物レプリカ



現地で発掘された遺物を型取りし、実物に近いレプリカを作成。この場所で実際に触れて遺物の質感を感じよう。

発掘された石造物を展示



現地から発掘された石造物を展示。様々な形の石造物が存在し、現在も根来寺山内でも見つけることができます。

復元イラストによる解説板



中世の根来寺の繁栄を、復元イラストを用いてわかりやすく解説。音声コード Uni-Voice により、多言語解説を実現。日本語の読み上げにも対応。

関連イベント 考古学&絵画ワークショップ

「発掘された壺や皿を絵にしてみよう！」たあつこ=かおり(現代芸術家)・考古学の専門家

■ 日時 令和2年12月6日(日) 14:00~16:00

■ 場所 旧和歌山県議会議事堂
岩出市根来2347番22、2348番1

■ 参加 和歌山県内の小中学校、特別支援学校小中学部、義務教育学校に在籍する生徒(小学生は保護者の同伴が必要) 参加費無料

■ 申込 往復はがき・メール・FAXによる事前申し込みが必要です。定員20名程度
*令和2年11月27日までに氏名・連絡先・参加人数を記入し下記の問い合わせ先にお申込み下さい。

ホンモノにさわって
絵を描こう
考古学者の見方を
教えちゃいます!



根来寺遺跡展示施設ご利用案内

開場時間 9:00~17:00

休場日 12月29日~1月3日

入場料 無料

場所 岩出市根来2347番22、2348番1

アクセス 電車及びバス

岩出駅(JR和歌山線)からバス(和歌山バス那賀)で10分
紀伊駅(JR阪和線)からバス(和歌山バス那賀)で30分
和泉砂川駅(JR阪和線)からバス(和歌山バス那賀)で20分
⇒バス停「根来」または「岩出図書館」(和歌山バス那賀)で下車 徒歩10分

車 阪和自動車道「泉南IC」より岩出方面へ 15分
京奈和自動車道「岩出・根来IC」から右折 5分

問い合わせ 和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課
〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地
TEL 073-488-6504 FAX 073-488-6180
Email e5007001@pref.wakayama.lg.jp



*型取りによって作成した高精細の遺物レプリカを触って楽しむことができます。

*解説板は音声コード Uni-Voice を設置し、スマートフォンによる日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語の翻訳及び読み上げが可能です。

*根来寺遺跡展示施設は、車いす用スロープ・手摺、点字ブロックなどを整備した和歌山県福祉のまちづくり条例に準拠した施設です。